

薬王寺 横浜市青葉区大場町 259

本尊は薬師如来像。薬王寺の建立年代は不明だが、王禅寺★の古文書によると、有名寺院の三ヶ寺に数えられるほど立派な寺であった。

王禅寺村王禅寺の末、弘仁山衆芳院と號し開山は詳ならず、中興開山は俊譽貞享元年十一月五日寂す、本尊薬師坐像一尺二寸なるを安ず。(境内掲示板)

立派な観音堂が客殿の左の方にあり、堂は三間半に三間巽向なり、正観音坐像二尺ばかりなるを安せり、僧恵心の作と云傳ふ。(新編武蔵風土記稿より) また、六角形の石灯籠の一面に享保 16 年の刻印が微かに見えた。

(★王禅寺は、延喜 21 年 (921) に高野山三世無空上人が開山、以前紹介したお寺)



参道



本殿



観音堂



立派な灯籠



六角形の石灯籠 1 面に享保 16 年の刻印が微かに見えた